

日本数学会 教育委員会

開催日時：平成 22 年 3 月 27 日

議題

1. 新委員の紹介と任期が終わられる方の確認
(ア) 新たに竹山美宏氏（筑波大）を教育専門委員として迎えた。
2. 平成 22 年度教育シンポジウムについての検討
(ア) 秋の学会においては、現代 G P の取り組みを通じて、大学における数学教育の課題克服のための方法論などについて検討する。（担当：宇野）
(イ) 春の学会においては、教員養成系大学院についての在り方をテーマとして開催する。（担当：伊藤）
3. 教員養成系大学・学部懇談会からの報告
(ア) 科学研究費補助金の細目見直しを要望中である。以下の 2 つが考えられるのではないか。
科学教育のキーワードとして数学と理科に関する大学教育、または数学教育
数学の中と、物理の中に、細目としてキーワードとして教育
4. 理事会および理数系学会教育問題連絡会議報告（真島教育担当理事）
(ア) 理事会
教育委員会より、2009 年の委員会報告およびシンポジウムのまとめを提出した。
(イ) 理数系学会教育問題連絡会
元々は日本学術会議第 3 部からの依頼ではじまり連絡会で検討しまとめた「わが国の初等中等教育の問題点（案）」（2007 年 12 月）について、日本学術会議が新たな委員会を発足させ 1 年半かけて教育問題について検討を行うことにしているが、連絡会としては、その動向も見守りながら学会声明等の形で提案できるよう検討を行うことになっている。
5. 学術会議からの報告（森田）
(ア) 日本の展望委員会 大学と人材分科会から提言が出た。
<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/tenbou/teigen.html>
(イ) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会：提言の方向性をつめる段階
(ウ) 大学と職業の接続検討分科会：長期化・早期化している就職活動のため大学教育の質保証ができない問題を提起
6. 大学生の基礎数学力調査を教育委員会として実施してはどうか、との案が委員長から提示される。